

卒業生からのメッセージ



勤務先 (株)帝国電機製作所 技術部設計一課
貝阿彌 七重さん (外国語学科 2009年3月卒業)

大学時代に身につけた英語力を活かし 世界を相手に仕事をしています。

工業用ポンプの製造で世界シェア No.1、それが私の勤める(株)帝国電機製作所。将来性と安定性、そして世界を相手にビジネスを展開するグローバル性をそなえた地元の優良企業です。私の仕事内容は、製品の設計や取り扱いを説明する仕様書を作成すること。取引先が世界中にあるので、海外向けの文書を作成したり、業務の中で英語を使う機会が多いのですが、大学時代に身につけた語学力を活かしていると思います。大学では「授業はすべて英語のみ」という上級クラスを選択したので、マンツーマンに近い少人数の授業で徹底的に鍛えられました。そんな環境の中で、気がつけば英語で日常会話ができるように…4年間で大きく私を成長させてくれた姫獨に、今さらながら感謝しています。



勤務先 神姫バス(株) 旅行事業部 姫路支店
堀 良輔さん (法律学科 2009年3月卒業)

地元の人々に愛される安定した企業。 働く楽しさと喜びを日々、感じています。

「人の役に立つ仕事をしたい」という思いから、地元の足として愛される神姫バス(株)へ就職。姫路では誰もが知るブランドであり、安定した企業だという点が魅力でした。だからこそ「狭き門」だったのも事実。就職活動にあたってはキャリアセンターのスタッフの方にアドバイスをいただき、早い時期から筆記試験や面接対策に取り組みました。公務員試験も視野に入れていたので、大学時代は人生で最も勉強した時期だったといえるでしょう。その甲斐あって就職が決まり、現在は旅行事業部で団体旅行の営業や添乗員を務めています。

お客様と接する時はいつも楽しく、「ありがとう」といわれる喜びを日々感じています。入社できて本当にうれしい。姫獨は「絶対に就職したい」という学生の気持ちをさまざまな形で支えてくれる大学だと思います。



地元から世界へ羽ばたく企業であり 社会貢献に熱心な姿勢が魅力でした。

両替機、つり銭機、自動販売機など、身近にある機器を製造していることから興味をわいたグローリー(株)。調べるほどに企業として将来性があり、さまざまな社会貢献にも取り組んでいることから魅力を感じました。内定をいただき、社員証を渡された時には「この会社と共に成長し、社会に貢献するんだ」という決意で胸が熱くなったのを覚えています。

現在の仕事内容は、生産や物流、財務など社内システムの管理。授業で学んだ情報学、経済学、会計学がすべて役立っているのを実感する毎日です。また必修ではありませんでしたが心理学や社会学を選択したのも正解。社会人として必要なコミュニケーション術や「自分を客観的に見る姿勢」が身につきました。



勤務先 グローリー株式会社 情報システム部
大樹 比呂乃さん (経済情報学科 2011年3月卒業)



理学療法士という仕事は 想像以上にやりがいに満ちています。

ゼミの先生から紹介された千里リハビリテーション病院。患者様の日常を想定した環境でのケアを…というコンセプトに共感、「ここで働きたい」と強く思いました。最初の1年は教育担当の先輩に就いて指導をおおきながら治療をするのですが、患者様の回復過程に寄りそうという理学療法士の仕事は、想像以上にやりがいに満ちています。

学生時代に臨床実習を何度も経験していたおかげで、リハビリの内容やだいたいの流れは理解でき、現場で何をすべきかもわかっていました。けれど治療者として「心の触れ合い」を重ねながら、患者様の社会復帰をサポートするのは、はるかに驚きと感動に満ちています。初めて担当した患者様が、退院時に涙を流しながら「ありがとう」と言ってくださった時のことは一生忘れないでしょう。



勤務先 医療法人社団 和風会 千里リハビリテーション病院
片山 峻史さん (理学療法学科 2011年3月卒業)